



フロアトップ® エポワン®

コンクリート床用 一回塗り仕上げ プライマー不要

エポワンは、従来の一液アクリル系既存塗膜の上に、プライマーなしで二液エポキシ塗料を塗りたいという、多くのユーザーの声を製品設計に生かした、使いやすい塗り替え専用の床塗料です。ほとんどの既存塗膜にプライマーを必要とせず、手軽に塗れる高性能エポキシ塗料です。

塗り替えに最適!

特長

1. 塗り替えに最適

広範囲の既存塗膜にサンディング(目粗し)のみで塗装ができます。(一部付着しない場合があります)

2. 一回塗り・高光沢仕上げ

ローラー塗装で、膜厚の付く設計のため、一回塗りで美しい高光沢な仕上がりになります。

3. 耐久性に優れる

二液硬化型エポキシ樹脂で耐久性に優れ、車両の通行にも耐えることができます。

4. 翌日に歩行開放できます

季節ごとの硬化剤タイプを取り揃えており、塗装後翌日に歩行開放ができます。

用途

耐久性のある床材に塗り替えをしたい各種工場や倉庫等の床

荷姿・塗り面積・標準色

【荷姿】フロアトップ エポワン

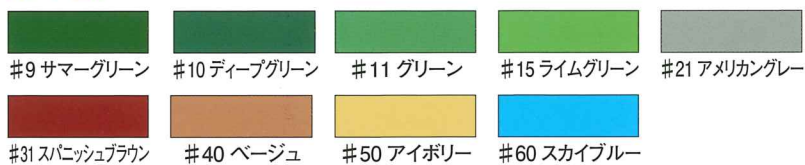
16kgセット：主剤 13.3 kg (春秋型・夏型・冬型共通) / 石油缶
 硬化剤 2.7 kg (春秋型・夏型・冬型) / 角缶
 3.97kgセット：主剤 3.3 kg (春秋型・夏型・冬型共通) / 4L 丸缶
 (標準色のみ受注生産) 硬化剤 0.67 kg (春秋型・夏型・冬型) / 1L 角缶

【塗り面積】

16kg セット	コーティング工法	30~50 m ²
3.97kg セット	コーティング工法	8~13 m ²

下地の状況や仕様により塗り面積は増減します。

【標準色】 9色 (調色は16kgセットのみ承ります)



※日塗色見本には無いため色見本を掲載します。
 ※この色見本は印刷物のため実際の色調とは多少異なります。
 標準色の指定・選定・ご注文は必ず別冊の標準カラーサンプルをお願いします。



施工例

塗装色は#9サマーグリーンと#50アイボリー

(一社) 日本塗料工業会登録	
登録番号	A03019
ホルムアルデヒド 放散等級	F☆☆☆☆

消防法：
 主剤 / 第四類第二石油類・
 危険等級Ⅲ・火気厳禁
 硬化剤 / 第四類第二石油類・
 危険等級Ⅲ・火気厳禁



施工仕様例

①コーティング工法 (塗り替え仕様)

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間/23℃)	コーティング工法 (ESO-I) 
下地処理	—	—	—	—	—	
上塗り	フロアトップエポワン	—	—	0.30~0.50	—	

②油面コンクリート工法

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間/23℃)	油面コンクリート工法 
下地処理*	フロアトップ オイルオフクリーナー	—	—	0.30~0.50	24以上	
下塗り	フロアトップアクリク 油面プライマー	—	—	0.15~0.20	一般型: 3.5~24	
上塗り	フロアトップエポワン	—	—	0.30~0.50	—	

*下地処理: 下地に堆積している油泥・劣化下地を除去後、フロアトップオイルオフクリーナーを床に散布し、デッキブラシやポリッシャー等で油泥の残りを洗浄してください。洗浄液回収後、水モップで拭いて乾燥させてください。

注)下地処理は必ず必要です。下地処理方法は現場により異なりますので、施工仕様書を参照ください。

可使時間 (ポットライフ)

タイプ	気温	10℃	15℃	20℃	25℃	30℃	使用時期目安
夏型	可使時間	使用不可	使用不可	30分	20分	20分	7~9月
	歩行開放時間	—	—	24時間	20時間	16時間	
春秋型	可使時間	使用不可	30分	30分	20分	使用不可	4~6月 10月~11月
	歩行開放時間	—	24時間	20時間	16時間	—	
冬型	可使時間	30分	30分	20分	使用不可	使用不可	12月~3月
	歩行開放時間	24時間	20時間	16時間	—	—	

注意事項

1. 塗装(施工)前の注意

- 5℃以下の場合には、塗装を避けてください。
- 降雨・降雪・高湿(85%以上)・高温時およびその恐れがある場合には、塗装を避けてください。
- 下地処理は、塗料の付着力を決定する重要な工程です。施工仕様書等をよくお読みの上、充分注意して行ってください。
- 付着しづらい既存塗膜(不飽和ポリエステル、湿気硬化ウレタン、塩化ビニル、合成ゴム等)がありますので、事前に必ずご確認ください。
- 既存塗膜が下地と密着しているか、事前にご確認ください。密着していない場合は除去が必要です。

2. 塗装(施工)中の注意

- 下地が濡れている場合には、充分に乾燥させてから次の工程に着手してください。
- プライマーの乾燥後、時間を開け過ぎると、上塗り塗料との付着力が低下する場合があります。プライマーとその次の工程までは、同一日に塗装するようお願いします。
- 塗装中は、換気をよくし、火気の取扱いは厳禁としてください。
- 二液性塗料の計量、混合攪拌は、はかりおよび電動攪拌機を用いて行ってください。(目検討・棒での攪拌は硬化不良になります。)
- 可使時間(ポットライフ)が短いので、ローラーだけで付け塗りすると、短時間で塗料が増粘し塗りづらくなります。主剤と硬化剤混合後は必ず塗装面に流しのべし、ローラーだけで塗り広げてください。
- 塗料を小分けする場合は、必ず小分け前に充分に攪拌し、均一にした後にはかりを用いて計量、混合してください。
- 主剤と硬化剤を混合したまま放置すると硬化が進行し発熱します。その際容器に触ると火傷をする恐れがありますから、混合した塗料は出来るだけ早く使い切ってください。発熱が進みますと沸騰し蒸気が発生しますので、容器内に水を10cm位入れて、屋外に持ち出しフタをしないで固めてください。
- 有機溶剤を使用した塗料のため周辺での火気、スパーク、高温物は使用しないでください。
- 静電気対策のため、使用する装置等は接地し、電気機器類は防爆型(安全増型)を使用してください。
- 取扱い時には皮膚・粘膜・眼等に入らぬように、適切な保護具を着用ください。
- 溶剤での希釈、アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。

- 結露するような高湿度で施工(および養生)した場合、時間が経過しても使用状況により白化することがあります。

3. 塗装(施工)後の注意

- 湿度が高いとき、気温の低いときは乾燥が遅れる場合があります。
- ごく僅かですが溶剤を含んでおりますので、厚塗りすると(0.6kg/m²以上)乾燥が遅れる場合があります。
- 塗装具の洗浄には合成シンナー No.6をご使用ください。

4. 塗装面別の注意

- 油面コンクリートは、下地の状態により処理方法が異なりますので、施工仕様書を参照し、フロアトップアクリク油面プライマーまたは#500油面プライマー、油面強化コンクリート用プライマーを下塗りしてください。
- 普通コンクリートにおいてレイタンス、エフロレッセンス等をポリッシャーサンダー等で完全に除去してください。
- 既存塗膜面の塗り替えは、既存塗膜の除去が必要かを確認し、除去しない場合は、当社発行「フロアトップ資料編」の相互付着表をご参照ください。(既存塗膜の種類によって塗装仕様が異なります。)
- 風化したコンクリート面、粉っぽいコンクリート面には#800プライマーを2回塗りしてください。
- コンクリート面をドライバー等で引っかいても傷が付きにくく水が浸透しにくい強化コンクリートの場合やさらに油汚れが付着している面では、下地処理の方法や下塗り材の種類が異なりますので、当社にお問い合わせください。

5. 全般的注意

- 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- 改良等のため、①製品の中身、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明な点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

アトミクス株式会社 塗料事業部

〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3125(直通) FAX.03-3968-7300

■ 本社	〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6	TEL (03)3969-3111	FAX (03)3968-7300
■ 加須受注センター	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)	TEL (0480)65-1154	FAX (0480)65-6909
■ 大阪支店	〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22	TEL (072)872-3111	FAX (072)872-1222
■ 仙台営業所	〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F)	TEL (022)249-7371	FAX (022)249-7372
■ 新潟営業所	〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル)	TEL (025)244-8011	FAX (025)244-8012
■ 横浜営業所	〒224-0033 横浜市中区茅ヶ崎東3-17-43	TEL (045)943-8911	FAX (045)943-8912
■ 名古屋営業所	〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F)	TEL (052)914-3900	FAX (052)916-0892
■ 広島営業所	〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)	TEL (082)845-2202	FAX (082)845-2203
■ 福岡営業所	〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31	TEL (092)503-5200	FAX (092)503-5308
■ 加須工場	〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)	TEL (0480)65-1159	FAX (0480)65-7146

<https://www.atomix.co.jp>

検索 エポワン

